

2018年業績目録
(2018年1月～2018年12月)

大学院

硬組織疾患制御再建学講座
硬組織形態解析学

論文発表

- Hirata A, Imura H, Sugahara T, Natsume N, Nakamura H and Kondo Y (2018) Serotonin effectors expressed during palatogenesis: An immunohistochemical study. *JSM Dent* **6** : 1115
- Hosoya A, Takahama A and Nakamura H (2018) Localization of RELM-β/FIZZ2 is associated with cementum formation. *Anat Rec (Hoboken)* **300** : 1865-74
- Tanaka M, Hosoya A, Mori H, Kayasuga R, Naka-mura H and Ozawa H (2018) Minodronic acid induces morphological changes in osteoclasts at bone resorption sites and reaches a level required for antagonism of purinergic P2X2/3 receptors. *J Bone Miner Metab* **36** : 54-63
- Horibe K, Hosoya A, Hiraga T and Nakamura H (2018) Expression and localization of CRAMP in rat tooth germ and during reparative dentin formation. *Clin Oral Investig* **22** : 2559-66
- Yoshida N, Edanami N, Tohma A, Takeuchi R, Ohkura N, Hosoya A, Noiri Y, Nakamura H and Yoshida K (2018) Detection of bone marrow-derived fibrocytes in human dental pulp repair. *Int Endod J* **55** : 1187-95

学会発表

- 第123回日本解剖学会総会全国学術集会 2018年3月 (東京)
心臓の位置と大動脈の異常を伴った胸管の破格例: 田所 治, 奥村雅代, 前田信吾, 金銅英二, 矢ヶ崎 裕, 堀部寛治, 中村浩彰 (プログラム抄録集: p169, 2P-104)
- 第60回歯科基礎医学会学術大会 2018年9月 (福岡)
デンティンブリッジ形成過程における古典的Wntシグナルの役割: 原 弥革力, 堀部寛治, 平賀 徹, 中村浩彰 (プログラム抄録集: p272, P1-52)
- マウスを用いた炎症性骨吸収後の歯槽骨再生実験モデル: 堀部寛治, 中村浩彰 (プログラム抄録集: p280, P1-60)
- CCL25遺伝子欠損マウスの骨組織解析: 前田久留実, 二宮 禎, 細矢明宏, 中村浩彰 (プログラム抄録集: p166, 02-33)
- 第2回オーラルサイエンス研究会 2018年11月 (新潟)
修復象牙質形成過程における古典的Wntシグナルの関与: 原 弥革力, 堀部寛治, 平賀 徹, 中村浩彰
- 北信越畜産学会 2018年11月 (金沢)
鳥類型恐竜のニワトリにおける骨髄骨の形態学特徴: 竹内晶音, 二宮 禎, 中村浩彰, 杉山稔恵
ブローラーにおける骨格の含気化過程に関する研究: 吉田千尋, 二宮 禎, 中村浩彰, 杉山稔恵

日本学術振興会科学研究費による研究

- 中村浩彰 (代表): 組織マクロファージによる歯髄微小環境調節機構の解明と歯髄組織再生療法の開発 (基盤研究B (分担: 細矢明宏, 堀部寛治, 二宮 禎, 雪田 聡, 宇田川信之))
- 細矢明宏 (代表): 転写因子Gli1陽性歯髄幹細胞の象牙質再生に対する機能解析 (基盤研究C (分担: 吉羽邦彦, 中村浩彰, 平賀 徹, 溝口利英, 建部廣明, 入江一元))

硬組織疾患制御再建学
硬組織機能解析学

著書

- 宇田川信之, 小出雅則, 中村美どり, 尾崎友輝, 吉成伸夫 (分担執筆) (2018) 第2章 2免疫・骨の変化とその対策・治療上の注意点: 高齢者への歯周治療と口腔管理, pp81-4, 吉江弘正, 吉成伸夫, 米山武義編, インターアクション社, 東京

論文発表

- Ikebuchi Y, Aoki S, Honma M, Hayashi M, Suga-mori Y, Khan M, Kariya Y, Kato G, Tabata Y, Penninger JM, Udagawa N, Aoki K and Suzuki H (2018) Coupling of bone resorption and formation by RANKL reverse signalling. *Nature* **561** : 195-200. doi: 10.1038/s41586-018-0482-7
- Nakamichi Y, Udagawa N, Suda T and Takahashi N (2018) Mechanisms involved in bone resorption regulated by vitamin D. *J Steroid Biochem Mol Biol* **177** : 70-6. doi: 10.1016/j.jsbmb. 2017. 11. 005
- Uehara S, Udagawa N and Kobayashi Y (2018) Non-canonical Wnt signals regulate cytoskeletal remodeling in

osteoclasts. Cell Mol Life Sci **75** : 3683-92. doi: 10.1007/s00018-018-2881-1

Murakami K, Kikugawa S, Kobayashi Y, Uehara S, Suzuki T, Kato H, Udagawa N and Nakamura Y (2018) Olfactomedin-like protein OLFML1 inhibits Hippo signaling and mineralization in osteoblasts. Biochem Biophys Res Commun **28** : 419-25. doi: 10.1016/j.bbrc.2018.09.112

Bando JK, Gilfillan S, Song C, McDonald KG, Huang SC, Newberry RD, Kobayashi Y, Allan DSJ, Carlyle JR, Cella M and Colonna M (2018) The tumor necrosis factor superfamily member RANKL suppresses effector cytokine production in group 3 innate lymphoid cells. Immunity **48** : 1208-19. doi: 10.1016/j.immuni.2018.04.012

Shimada A, Ideno H, Arai Y, Komatsu K, Wada S, Yamashita T, Amizuka N, Pöschl E, Brachvogel B, Nakamura Y, Nakashima K, Mizukami H, Ezura Y and Nifuji A (2018) Annexin A5 involvement in bone overgrowth at the enthesis. J Bone Miner Res **33** : 1532-43. doi: 10.1002/jbmr.3453

Koide M and Kobayashi Y (2018) Regulatory mechanisms of sclerostin expression during bone remodeling. J Bone Miner Metab **37** : 9-17. doi: 10.1007/s00774-018-0971-7

守安攝子, 長岡 香, 中澤恵美子, 福満典子, 中村美どり, 荒 敏昭, 吉成伸夫, 宇田川信之, 矢ヶ崎 雅 (2018) 歯周治療の動脈硬化症指標 (Cardio Ankle Vascular Index: CAVI) に対する効果. 松本歯学 **44** : 79-87

その他学術著作物

宇田川信之, 小出雅則, 中村美どり, 熊倉誠一郎, 福田千恵, 津田英資 (2018) 骨カップリング機構と骨粗鬆症治療薬. 日本骨粗鬆症学会雑誌 **4** : 269-74

宇田川信之, 荒井 敦, 村上康平, 高橋直之 (2018) 歯科医学の分野でトピックとなっている論文のレビュー. 日本骨粗鬆症学会雑誌 **4** : 601-3

宇田川信之 (2018) ASBMR 2017トピックス～基礎研究 (破骨細胞・骨吸収関連). CLINICAL CALCIUM **28** : 104-8

招待講演

日本抗加齢学会総会シンポジウム (第18回) 2018年5月

臓器年齢と酸化ストレス—破骨細胞研究からの骨年齢—: 宇田川信之 (第18回日本抗加齢学会総会プログラム抄録集: p100)

Osteoimmunology Seminar (2018) 2018年6月

骨免疫学, 破骨細胞に関する最新の知見: 宇田川信之

日本骨代謝学会学術集会 (第36回) 2018年7月

Wntシグナルによる骨吸収制御と関節炎: 小林泰浩 (第36回日本骨代謝学会学術集会プログラム抄録集: p109)

破骨細胞研究の歴史を振り返る: 高橋直之 (第36回日本骨代謝学会学術集会プログラム抄録集: p126)

歯槽骨の骨リモデリングにおける骨細胞の役割: 小出雅則, 宇田川信之 (第36回日本骨代謝学会学術集会プログラム抄録集: p111)

日本歯科理工学会中部地方会夏期セミナー 2018年8月

骨はダイナミックに躍動している: 宇田川信之

歯科基礎医学会学術大会 (第60回) 2018年9月

骨改造制御の新局面: 骨吸収から骨形成・骨再生への橋渡し機構を探る—破骨細胞の骨形成シグナルにおける重要性—: 宇田川信之

2018 Annual Meeting of Korean Association of Oral Science 2018年11月

How does vitamin D regulate osteoclastic bone resorption?: Takahashi N (17th Annual Meeting of Korean Association of Oral Science Program abstracts: p10)

Dentistry Quo Vadis? 2018年12月

なぜ 共存培養だったのか: 高橋直之 (2018 Dentistry Quo Vadis? 抄録集)

日本歯科学生連盟総会教育セミナー (第2回) 2018年12月

破骨細胞と骨芽細胞による骨代謝リモデリング: 宇田川信之

学会発表

日本骨免疫学会ウインターセミナー (第3回) 2018年1月

スクレロチン発現の抑制を介する破骨細胞による海綿骨の骨形成促進: 小出雅則, 小林泰浩, 山下照仁, 上原俊介, 村上康平, 高橋直之, 宇田川信之 (第3回日本骨免疫学会ウインターセミナー抄録集: p17, W08)

Wnt5a-Ror2シグナルによるPkn3を介した破骨細胞機能促進: 上原俊介, 村上康平, 山下照仁, 小出雅則, 高橋直之, 宇田川信之, 小林泰浩 (第3回日本骨免疫学会ウインターセミナー抄録集: p18, W09)

破骨細胞に発現するSiglec-15の骨代謝カップリングにおける重要性: 宇田川信之, 小出雅則, 上原俊介, 荒井 敦, 溝口利英, 中村美どり, 山下照仁, 小林泰浩, 高橋直之, 福田千恵, 津田英資 (第3回日本骨免疫学会ウインターセミナー抄録集: p19, WP2)

春季日本歯周病学会学術大会 (第61回) 2018年5月

破骨細胞由来のLIFは, sclerostin発現を低下させて骨形成を促進する: 小出雅則, 尾崎友輝, 中村圭吾, 宇田川信之, 石原裕一, 吉成伸夫 (第61回春季日本歯周病学会学術大会抄録集: p125, P-05)

日本骨免疫学会 (第4回) 2018年6月

Pkn3阻害薬による破骨細胞の骨吸収制御: 上原俊介, 山下照仁, 小出雅則, 村上康平, 中村 貴, 加藤茂明, 宇田川

信之, 高橋直之, 小林泰浩 (第4回日本骨免疫学会プログラム : p113, P9-2)

Analysis of PTH-induced osteoblastic differentiation from BM-MCSs : 楊 孟雨, 荒井 敦, 宇田川信之, 平賀 徹, 小林泰浩, 高橋直之, 溝口利英 (第4回日本骨免疫学会プログラム : p62, P1-2)

修復象牙質形成に対する象牙芽細胞死の重要性 : 趙 麗娟, 荒井 敦, 宇田川信之, 堀部寛治, 小林泰浩, 高橋直之, 李 憲起, 各務秀明, 溝口利英 (第4回日本骨免疫学会プログラム : p97, P6-6)

日本骨代謝学会学術集会 (第36回) 2018年7月

Wnt5a-Ror2シグナルは, Daam2-Rho-Pkn3-c-Src経路を介して破骨細胞の骨吸収を促進する : 上原俊介, 山下照仁, 村上康平, 小出雅則, 中村 貴, 加藤茂明, 宇田川信之, 高橋直之, 小林泰浩 (第36回日本骨代謝学会プログラム抄録集 : p156, 0-56)

破骨細胞はスクレロチン発現の抑制を介して海綿骨の骨形成を促進する : 小出雅則, 小林泰浩, 山下照仁, 上原俊介, 村上康平, 高橋直之, 宇田川信之 (第36回日本骨代謝学会プログラム抄録集 : p157, 0-59)

破骨細胞に発現するSiglec-15の中和抗体は骨吸収を抑制しながら骨芽細胞の分化を促進する : 宇田川信之, 小出雅則, 上原俊介, 荒井 敦, 溝口利英, 山下照仁, 中村美どり, 小林泰浩, 高橋直之, 熊倉誠一郎, 福田千恵, 津田英資 (第36回日本骨代謝学会プログラム抄録集 : p158, 0-62)

ヒストンメチル化酵素G9aは破骨細胞分化を負に制御する : 小松浩一郎, 出野 尚, 中島和久, 山下照仁, 宇田川信之, 立花 誠, 二藤 彰 (第36回日本骨代謝学会プログラム抄録集 : p158, 0-63)

間葉系細胞由来TRPM7による骨格形成制御 : 進 正史, 溝口利英, 岡本富士雄, 鍛冶屋 浩, 荒井 敦, 宇田川信之, 岡部幸司 (第36回日本骨代謝学会プログラム抄録集 : p143, 0-03)

象牙芽細胞の枯渇は修復象牙質を誘導する : 趙 麗娟, 荒井 敦, 堀部寛治, 楊 孟雨, 細矢明宏, 小林泰浩, 宇田川信之, 高橋直之, 溝口利英 (第36回日本骨代謝学会プログラム抄録集 : p177, P2-11)

Bone Biology Forum (第15回) 2018年8月

Rho-Pkn3-c-Src pathways promote the bone-resorbing activity of osteoclasts under Wnt5a-Ror2 signaling pathways : Uehara S, Yamashita T, Mura-kami K, Koide M, Nakamura T, Kato S, Udagawa N, Takahashi N and Kobayashi Y (第15回Bone Biology Forumプログラム抄録集 : 別冊p5, P-5)

歯科基礎医学会学術大会 (第60回) 2018年9月

破骨細胞はスクレロチン発現を抑制して海綿骨の骨形成を促進する : 小出雅則, 小林泰浩, 山下照仁, 上原俊介, 村上康平, 高橋直之, 宇田川信之 (第60回歯科基礎医学会学術大会抄録集 ; J Oral Biosci Suppl : p165, 02-32)

ヒストンメチル化酵素G9aの破骨細胞分化制御への関与 : 小松浩一郎, 出野 尚, 中島和久, 山下照仁, 宇田川信之, 二藤 彰 (第60回歯科基礎医学会学術大会抄録集 ; J Oral Biosci Suppl : p184, 02-51)

*Aggregatibacter actinomycetemcomitans*由来LtxAのヒト破骨細胞への作用 : 高橋晋平, 三好智博, 山下照仁, 村上康平, 小林泰浩, 宇田川信之, 吉成伸夫, 吉田明弘 (第60回歯科基礎医学会学術大会抄録集 ; J Oral Biosci Suppl : p421, P2-65)

歯髄における破骨細胞抑制メカニズムの解析 : 西田大輔, 荒井 敦, 宇田川信之, 中村美どり, 原 弥革力, 堀部寛治, 小林泰浩, 高橋直之, 溝口利英 (第60回歯科基礎医学会学術大会抄録集 ; J Oral Biosci Suppl : p189, 0-2-56)

Wnt5a-Ror2シグナルは, Pkn3を介して破骨細胞の骨吸収を促進する : 上原俊介 (第60回歯科基礎医学会学術大会抄録集 ; J Oral Biosci Suppl : p50, Y-4)

The American Society for Bone and Mineral Research (ASBMR) 2018 Annual Meeting 2018年9月

Sialic acid-binding immunoglobulin-like lectin 15 (Siglec-15) plays important roles in the induction of both bone-resorbing activity of osteoclasts and osteoblast differentiation : Udagawa N, Koide M, Uehara S, Arai A, Mizoguchi T, Yamashita T, Nakamura M, Kobayashi Y, Takahashi N, Kuma-kura S, Fukuda C and Tsuda E (JBMR **33** : pS381, MON-0652)

Annexin A5 prevents force-mediated bone ridge overgrowth at the enthesis : Ideno H, Arai Y, Ko-matsu K, Nakashima K, Wada S, Yamashita T, Pöschl E, Brachvogel B, Ezura Y and Nifuji A (JBMR **33** : pS136, SAT-0143)

オーラルサイエンス研究会 (第2回) 2018年11月

Wnt5a-Ror2シグナルによる破骨細胞の骨吸収活性制御は, Rho-Pkn3-c-Src経路を介する : 上原俊介, 山下照仁, 村上康平, 小出雅則, 宇田川信之, 高橋直之, 小林泰浩 (第2回オーラルサイエンス研究会抄録集 : p15, 一般講演3-6)

破骨細胞はスクレロチン発現を抑制して海綿骨の骨形成を促進する : 小出雅則, 小林泰浩, 山下照仁, 上原俊介, 村上康平, 高橋直之, 宇田川信之 (第2回オーラルサイエンス研究会抄録集 : p13, 一般講演2-4)

松本歯科大学学会 (第87回) 2018年11月

破骨細胞はスクレロチン発現を抑制して海綿骨の骨形成を促進する : 小出雅則, 山下照仁, 小林泰浩, 高橋直之, 村上康平, 上原俊介, 宇田川信之, 保田尚孝 (講演要旨集 : 演題7)

象牙芽細胞の枯渇は修復象牙質を誘導する : 趙 麗娟, 荒井 敦, 堀部寛治, 小林泰浩, 宇田川信之, 高橋直之, 李 憲起, 各務秀明, 溝口利英 (講演要旨集 : 演題8)

日本分子生物学会年会 (第41回) 2018年11月

タンパク質の過剰発現は破骨細胞前駆細胞の融合を抑制する : 中島和久, 小松浩一郎, 出野 尚, 山下照仁, 宇田川信之, 二藤 彰 (第41回日本分子生物学会年会 ; Late-breaking Abstract)

日本歯周病学会中部地区大学日本臨床歯周病学会中部支部合同研究会 (第13回) 2018年11月

破骨細胞はスクレロチン発現を抑制して海綿骨の骨形成を促進する : 小出雅則, 尾崎友輝, 中村圭吾, 保田尚孝, 宇田川信之, 石原裕一, 吉成伸夫 (講演要旨集 : 01-1)

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

小林泰浩, 高橋直之, 上原俊介, 山下照仁, 平賀 徹 : Wntシグナルネットワークを基盤とした歯槽骨代謝回転制御法

の開発 (基盤研究A)

高橋直之, 小林泰浩, 中村浩彰, 南 康博, 宇田川信之, 荒 敏昭: 骨代謝共役を担うクラストカイン-Wntシグナルネットワークの解明 (基盤研究B)

宇田川信之, 小出雅則, 中道裕子, 中村美どり, 溝口利英, 上原俊介: 破骨細胞からの骨形成シグナルを利用した歯周病治療薬の応用開発 (基盤研究B)

溝口利英, 荒井 敦, 小林泰浩, 宇田川信之, 細矢明宏: フェイトマッピング解析法を用いた歯髄幹細胞が司る象牙質再生機構の全容解明 (基盤研究B)

小出雅則, 宇田川信之, 吉成伸夫, 石原裕一, 平賀 徹, 上原俊介: 破骨細胞によるスクレロチン分泌制御を基盤とした新規歯周治療薬の開発 (基盤研究B)

山下照仁, 堀部寛治, 高橋直之: 骨細胞の老化は骨代謝に悪影響を与えているのか (基盤研究C)

中道裕子, 宇田川信之: 非典型的Wnt受容体Rykシグナルによる骨形成および骨ミネラル代謝制御機構の解明 (基盤研究C)

上原俊介, 小林泰浩, 細矢明宏: Pkn3が制御する破骨細胞骨吸収機構の解明 (基盤研究C)

二宮 禎, 小出雅則, 中村浩彰: 細胞遊走因子LRPIの歯周組織修復環境における機能的役割 (基盤研究C)

小林泰浩, 小出雅則, 村上康平, 上原俊介: 幹細胞の分化を司る組織常在型M3マクロファージとそのマスター転写因子の同定 (挑戦的研究 (開拓))

宇田川信之, 小出雅則, 吉成伸夫, 中本哲自, 中村美どり, 上原俊介: 抗加齢因子としてのオステオプロテグリンの新しい機能の解析と臨床応用 (挑戦的研究 (萌芽))

中道裕子: 非典型的なWnt受容体Rykシグナルによる骨代謝制御機構の解明 (国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化))

森山芳則, 野村政壽, 上原俊介: ポリアミン作動性化学伝達を司るトランスポーターの構造・機能・生理的意義 (基盤研究B)

中村浩彰, 細矢明宏, 堀部寛治, 二宮 禎, 雪田 聡, 宇田川信之: 組織マクロファージによる歯髄微小環境調節機構の解明と歯髄組織再生療法の開発 (基盤研究B)

吉田明弘, 三好智博, 阪本泰光, 宇田川信之, 吉成伸夫, 高橋晋平: ロイコトキシン-受容体相互作用に関する分子基盤の解明と新規歯周炎ワクチンの開発 (基盤研究B)

青木和広, 林 智広, 秋吉一成, 本間 雅, 宇田川信之: 骨形成を促進するRANKL逆シグナルスイッチの最適化から新規骨形成促進薬開発へ (基盤研究A)

齋藤直人, 手嶋勝弥, 宇田川信之, 湯田坂雅, 佐藤義倫: 癌転移骨環境を空間的・時間的に制御する生体活性付加カーボンの開発と安全性評価 (基盤研究A)

その他の研究助成

高橋直之, 中道裕子: ビタミンDとWntシグナル破綻による骨代謝疾患に関する研究活動 (中外製薬 研究活動の支援)

高橋直之, 宇田川信之: 新規分子標的薬の作用メカニズム研究 (第一三共 共同研究)

硬組織疾患制御再建学

硬組織発生・再生工学

論文発表

Li X, Li N, Chen K, Nagasawa S, Yoshizawa M and Kagami H (2018) Around 90° contact angle of dish surface is a key factor in achieving spontaneous spheroid formation. Tissue Eng Part C Methods **24**: 578-84. doi: 10.1089/ten.TEC.2018.0188

Ikono R, Mardliyati E, Agustin I, Ulfi M, Andrianto D, Hasanah U, Bachtiar B, Mardianingsih N, Bachtiar E, Maulana N, Rochman N, Xianqi L, Kagami H, Nagamura-Inoue T and Tojo A (2018) Chitosan-PRP nanosphere as a growth factors slow releasing device with superior antibacterial capability. 2018 Biomed. Phys. Eng. Express **4**: 045026

Saito A, Taguchi A, Hasegawa H and Kagami H (2018) A case of adenomatoid odontogenic tumor with unusual presentation extending from gingiva to periodontal space. J Oral Maxillofac Surg Med Pathol **30**: 533-7

Kagami H, Inoue M, Kobayashi A, Taguchi A, Li X and Yoshizawa M (2018) Issues with the surgical treatment of antiresorptive agent-related osteonecrosis of the jaws. Oral Dis **24**: 52-6. doi: 10.1111/odi.12783

Kohinata K, Uchida K, Ochiai T, Kuroiwa H, Yama-da S, Sugino N, Tomida M, Marukawa K, Kagami H, Taguchi A, Yoshizawa M and Hase-gawa H (2018) A case of intramuscular lipoma arising in the inferior surface of the tongue case report. Int J Dent Oral Health **47**: 84-8

Tanaka M, Yamashita-Mikami E, Akazawa K, Yoshizawa M, Arai Y and Ejiri S (2018) Trabecular bone microstructure and mineral density in human residual ridge at various intervals over a long period after tooth extraction. Clin Implant Dent Relat Res **20**: 375-83. doi: 10.1111/cid.12591

Zhang L, Niu Y, Zhao B, Yang J and Li X (2018) Role of peri-implant clinical parameters in change of blood glucose level on type 2 diabetes mellitus: a literature review. OHDM **17** (4) . August. 2018

Saito N, Kato K, Akiba Y, Hara Y, Kojima T, Yoshi-zawa M, Ohazama A, Maeda T, Kobayashi T and Izumi K (2018) Application of hypoxic exposure combined with osteogenic induction for the enhancement of multiple

osteoinductive capabilities in rat mesenchymal cells. Open Journal of Stomatology 8 : 53-69

Uchida K, Nakano K, Takada M, Sugino N, Hasegawa H, Yoshizawa M, Kagami H and Ta-guchi A (2018) Characteristics of clinical and imaging findings of epidermoid cysts under the skin of the mental region. J Hard Tissue Biol 26 : 305-8

金丸祥平, 新垣 晋, 芳澤享子, 西山秀昌, 程 珺, 小林正治 (2018) 線維性異形成症に続発した下顎低悪性骨中心性骨肉腫の1例. 日口外誌 64 : 423-8

芳澤享子 (2018) 歯の移植—歯根完成歯から未完成歯, そして歯胚移植へ—. 甲北信越矯正歯科学会雑誌 26 : 1-7

学会発表

第36回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 (新潟) 2018年1月

当科における口腔粘膜細胞診と組織診の臨床病理学的検討: 船山昭典, 千田 正, 三上俊彦, 金丸祥平, 新美奏恵, 小田陽平, 丸山 智, 芳澤享子, 小林正治

第17回日本再生医療学会総会 (横浜) 2018年3月

Generation and analysis of sphere-forming cells from mouse compact bone: Chen K, Li X, Li N, Dong H, Yoshizawa M and Kagami H

Characterization of sphere-forming cells from mouse oral mucosa: Li N, Li X, Chen K, Dong H, Yoshizawa M and Kagami H

ヒト臍帯由来間葉系細胞を用いた放射線性唾液腺機能障害治療の可能性: 井上 実, 各務秀明, 堀 暁子, 長村登紀子, 東條有伸

第72回NPO法人日本口腔科学会学術集会 (名古屋) 2018年5月

歯の移植後の経過不良症例の検討—臨床所見と病理学的所見から—: 小山貴寛, 芳澤享子, 新美奏恵, 小林正治, 高木律男 (日口腔科誌 67 : 160, 2-C4-4)

スフェロイド形成による骨由来間葉系幹細胞の新規培養法の確立: 李 憲起, 芳澤享子, 各務秀明 (日口腔科誌 67 : 160)

修復象牙質形成における象牙芽細胞死の重要性: 趙 麗娟, 溝口利英, 荒井 敦, 堀部寛治, 宇田川信之, 高橋直之, 李 憲起, 各務秀明 (日口腔科誌 67 : 160-1)

第42回日本頭頸部癌学会 (東京) 2018年6月

当科における下顎歯肉扁平上皮癌の治療成績: 船山昭典, 千田 正, 三上俊彦, 金丸祥平, 新美奏恵, 小田陽平, 芳澤享子, 小林正治 (プログラム抄録集 : 207頁, P-098)

当科における口腔細胞診施行症例の検討: 芳澤享子, 高田寛子, 松村奈穂美, 内川恵里 (プログラム抄録集 : 223頁, P-163)

第42回 (公社) 日本口腔外科学会中部支部学術集会 (名古屋) 2018年6月

当科における口腔白板症・紅板症症例の細胞診および組織診の臨床病理学的検討: 芳澤享子, 高田寛子, 松村奈穂美, 内川恵里, 齋藤安奈, 森 こそ恵, 丸川和也, 中山洋子, 各務秀明 (プログラム抄録集 : 74頁, B-23)

当科における口腔扁平苔癬の臨床および病理組織学的検討: 内川恵里, 高田寛子, 松村奈穂美, 齋藤安奈, 森 こそ恵, 丸川和也, 中山洋子, 各務秀明, 芳澤享子 (プログラム抄録集 : 75頁, B-24)

第86回松本歯科大学学会 (総会) (塩尻) 2018年6月

当科における過去3年間の下顎埋伏智歯抜歯における臨床統計: 高田寛子, 内川恵里, 松村奈穂美, 森 こそ恵, 齋藤安奈, 丸川和也, 中山洋子, 各務秀明, 芳澤享子

第36回日本骨代謝学会学術集会 (長崎) 2018年7月

象牙芽細胞の枯渇は修復象牙質を誘導する: 趙 麗娟, 荒井 敦, 堀部寛治, 楊 孟雨, 細矢明宏, 小林泰浩, 宇田川信之, 高橋直之, 溝口利英, 李 憲起, 各務秀明 (プログラム抄録集 : 177頁)

第31回日本口腔診断学会・第28回日本口腔内科学会合同学術大会 (横浜) 2018年9月

松本歯科大学病院における口腔扁平苔癬の臨床および病理組織学的検討: 内川恵里, 高田寛子, 松村奈穂美, 芳澤享子 (プログラム抄録集 : 105頁, 0-2-2-01)

画像所見より良性歯原性腫瘍が疑われた慢性歯周炎の1例: 米田紘一, 内田啓一, 落合隆永, 黒岩博子, 杉野紀幸, 岩崎由紀子, 石田直之, 小日向清美, 山口正人, 田口 明, 富田美穂子, 石原裕一, 吉成伸夫, 芳澤享子, 黒岩昭弘 (プログラム抄録集 : 84頁, P-1-1-01)

高齢者の口腔癌における治療法の選択についての検討: 金子圭子, 内田啓一, 落合隆永, 杉野紀幸, 大木絵美, 高谷達也, 小日向清美, 森 こそ恵, 富田美穂子, 吉成伸夫, 石原裕一, 芳澤享子, 田口 明 (プログラム抄録集 : 117頁, P-2-1-05)

6歳児の下顎前歯部に発生した含歯性嚢胞の1例: 大木絵美, 内田啓一, 落合隆永, 杉野紀幸, 金子圭子, 高谷達也, 森 こそ恵, 小日向清美, 富田美穂子, 吉成伸夫, 石原裕一, 芳澤享子, 田口 明 (プログラム抄録集 : 93頁, P-1-2-08)

MRONJ患者に腐骨除去術とPRFを併用し有効であった2症例: 齋藤安奈, 小林明人, 井上 実, 各務秀明 (プログラム抄録集 : 109頁, 0-2-2-08)

TERMIS World Congress 2018 (京都) 2018年9月

Generation and analysis of spheroid from mouse compact bone-derived cells: Chen K, Li X, Li N, Dong H, Yoshizawa M and Kagami H (a90769)

Characteristic analyses of spheroids from oral mucosal cells in mice: Li N, Li X, Chen K, Dong H, Yoshizawa M and Kagami H (a90776)

第63回 (公社) 日本口腔外科学会総会・学術大会 (幕張) 2018年11月

歯の移植と歯槽骨再生同時治療のための基礎的研究：内川恵里，芳澤享子，松村奈穂美，李 憲起，各務秀明（プログラム抄録集：327頁，P7-3）

新たなスフェロイド形成法は高い骨形成性を有する幹細胞の選択培養を可能にする：李 憲起，芳澤享子，各務秀明（プログラム抄録集：328頁，P7-6）

当科における過去3年間の下顎埋伏智歯抜歯における臨床統計：高田寛子，内川恵里，松村奈穂美，森 こそ恵，齋藤安奈，丸川和也，中山洋子，各務秀明，芳澤享子（プログラム抄録集：258頁，050-3）

下顎第二および第三大臼歯の重積状埋伏症例に対する歯の移植（第二報）：松村奈穂美，齋藤安奈，内川恵里，高田寛子，各務秀明，小山貴寛，新美奏恵，小林正治，芳澤享子（プログラム抄録集：264頁，055-4）

第87回松本歯科大学学会（例会）（塩尻）2018年11月

象牙芽細胞の枯渇は修復象牙質を誘導する：趙 麗娟，荒井 敦，堀部寛治，小林泰浩，宇田川信之，高橋直之，李憲起，各務秀明，溝口利英

第19回長野県歯科口腔外科協議会（松本）2018年11月

当科における下顎智歯抜歯における臨床統計：高田寛子，内川恵里，松村奈穂美，森 こそ恵，齋藤安奈，丸川和也，中山洋子，各務秀明，佐藤 工，八上公利，芳澤享子（I-2），齋藤安奈，芳澤享子，各務秀明（III-5）

第22回公益社団法人日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会（東京）2018年12月

燐の核磁気共鳴分光法によって測定される新生骨の形成時期の研究：篠原 淳，齋藤安奈，古橋明文，西尾佳朋，風岡宜暁，田口 明，各務秀明（プログラム抄録集：174頁，B1-1-1）

特別講演

第6回長野県インプラントネットワークミーティング（松本）2018年3月

歯の移植を成功に導くために一適応症判定から予後予測まで—：芳澤享子

高雄医科大学交流会（塩尻）2018年3月

Minimal invasive diagnosis of oral carcinoma and rehabilitation. Treatment of facial trauma：芳澤享子

2018年度研修歯科医講習会（塩尻）2018年5月

口腔疾患患者 診察の仕方 概論—初診患者の診察—：芳澤享子

口腔外科疾患患者 診察の仕方 各論—初診患者の診察—：芳澤享子

長野県歯科医療管理学会（伊那）2018年5月

歯科臨床に役立つ口腔外科の知識：歯根端切除術から再生医療まで：各務秀明

地域の口腔がんを考えるシンポジウム 第3弾中日本編 長野県（松本）2018年6月

松本歯科大学における口腔がん症例：芳澤享子

長野県公衆衛生専門学校 平成30年度臨床実習事前特別講義（塩尻）2018年7月

歯科医療における感染予防対策：芳澤享子

第2回国際歯科医療安全機構学術研修会（東京）2018年7月

安全なインプラント治療のためのポイントとPRPの使用について：各務秀明

2018年度第1回医療安全講習会 院内感染防止対策委員会（塩尻）2018年10月

術後感染予防における抗菌薬適正使用のガイドライン：芳澤享子

第63回（公社）日本口腔外科学会総会・学術大会（幕張）2018年11月

公募ワークショップ：女性口腔外科医であり続けるために—キャリアアップと多様性—女性口腔外科医として多様性：芳澤享子

講演会

第124回インプラントカンファレンス教育講演（塩尻）2018年5月

歯の移植—適応症判定から予後予測まで—：芳澤享子

平成30年度松本歯科大学校友会長野県支部学術講演会（諏訪）2018年5月

口腔外科—最近のトピッカー—：芳澤享子

健康長寿延伸を考える会（松本）2018年6月

咬むことと健康寿命—再生医療によるアプローチ—：各務秀明

平成30年度新潟大学歯学部同窓会長野県支部講演会（長野）2018年7月

歯の移植を成功に導くために一適応症から予後予測まで—：芳澤享子

徳真会グループスキルアップ研修（新潟）2018年12月

これからはじめる歯の移植：芳澤享子

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

芳澤享子：歯と歯周組織同時再生治療の開発—歯胚移植の可能性—（基盤研究C（代表））

芳澤享子：新たな凍結保存歯移植法の開発—骨髄間葉系幹細胞培養上清を応用する—（基盤研究C（代表：新美奏恵）（分担：芳澤享子））

各務秀明：次世代骨再生法開発のための基盤研究（基盤研究B（代表））

各務秀明：Direct Conversion誘導基質による臍帯由来細胞からの骨再生法の開発（基盤研究B（代表：住田吉慶）（分担：各務秀明））

硬組織疾患制御再建学

遺伝子工学・分子創薬学

著書

十川紀夫 (分担) (2018) 現代歯科薬理学, 第6版, 23章 抗炎症薬, 解熱鎮痛薬, 大谷啓一監修, p246-9, p253-64, 医歯薬出版, 東京

荒 敏昭 (2018) 歯学生のための統計学入門, MDU出版, 長野

論文発表

Nakamura S, Shioya K, Hiraoka BY, Suzuki N, Hoshino T, Fujiwara T, Yoshinari N and Yoshida A (2018) *Porphyromonas gingivalis* hydrogen sulfide enhances methyl mercaptan-induced pathogenicity in mouse abscess formation. *Micobiology* **164** : 529-39

Ara T, Nakatani S, Kobata K, Sogawa N and Sogawa C (2018) The biological efficacy of natural products against acute and chronic inflammatory diseases in the oral region. *Medicines* **5** : 122

Wang P-L, Tachi Y, Masuno K, Okusa N and Imamura Y (2018) The effect of ozone gel on bone matrix production by human osteosarcoma cell line Saos-2. *J Hard Tissue Biol* **27** : 195-98

Wang P-L, Tachi Y, Masuno K, Okusa N and Imamura Y (2018) The study of ozone ointment on human gingival fibroblasts cell proliferation ability and anti-inflammatory. *J Hard Tissue Biol* **27** : 209-12

Okamoto N, Okumura M, Tadokoro O, Sogawa N, Tomida M and Kondo E (2018) Effect of single-nucleotide polymorphisms in TRPV1 on burning pain and capsaicin sensitivity in Japanese adults. *Mol Pain* **14**. 1744806918804439

鷹股哲也, 佐藤雅法, 菊池 勤, 笠原隼男, 鍵谷真吾, 米田紘一, 大東史奈, 土田 実, 正村正仁, 大須賀直人, 荒 敏昭, 高分子バイオマテリアル (Bio-trans-polyisoprene) のマウスガード材への応用に関する基礎的検討. *スポーツ歯学* **22** : 1-9

守安攝子, 長岡 香, 中澤恵美子, 福満典子, 中村美どり, 荒 敏昭, 吉成伸夫, 宇田川信之, 矢ヶ崎 雅, 歯周治療の動脈硬化症指標 (Cardio Ankle Vascular Index: CAVI) に対する効果. *松本歯学* **44** : 79-87

学会発表

歯科基礎医学会学術大会 (第60回) 2018年9月

悪性黒色腫細胞におけるヒスタチン遺伝子の発現: 今村泰弘, 王 宝禮, 十川紀夫 (J Oral Biosci Suppl, 2018 : p476 (P3-43))

日本疼痛漢方研究会学術集会 (第31回) 2018年6月

ワルファリン服用患者の齶蝕治療後の疼痛への立効散による効果の1症例: 王 宝禮, 原山周一郎, 益野一哉, 西川哲也, 今村泰弘 (第31回日本疼痛漢方研究会学術集会プログラム : p8)

World Congress of Basic and Clinical Pharmacology (18th) July, 2018

Establishment of high metastatic evolved clone of adenocarcinoma cells with Mmp9 promoter-driven fluorescence reporter: Sogawa C, Eguchi T, Okusha Y, Nakano K, Namba Y, Ohyama K, So-gawa N, Kozaki K and Okamoto K

硬組織再生生物学会学術大会・総会 (第27回) 2018年8月

オゾン軟膏のヒト骨芽細胞様骨肉腫細胞における骨形成の影響: 王 宝禮, 益野一哉, 大草亘孝, 西川哲也, 今村泰弘 (第27回硬組織再生生物学会学術大会・総会プログラム・抄録集 : p23)

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

十川紀夫: 金属結合タンパク質の発現制御による舌癌治療基盤の構築 (基盤研究C (代表))

今村泰弘: 悪性腫瘍における唾液ヒスタチンの抗腫瘍作用と特異的な遺伝子発現制御機構の解明 (基盤研究C (代表))

十川紀夫: 癌遺伝子プロモーター活性を指標とした新規スクリーニング系による既存薬再開発 (基盤研究C (分担))

十川紀夫: 悪性腫瘍における唾液ヒスタチンの抗腫瘍作用と特異的な遺伝子発現制御機構の解明 (基盤研究C (分担))

今村泰弘: 金属結合タンパク質の発現制御による舌癌治療基盤の構築 (基盤研究C (分担))

今村泰弘: 咽頭・喉頭領域におけるTRPチャンネルの生理学的機能の検討: 「のどごし」と嚥下誘発 (基盤研究C (分担))

荒 敏昭: 骨代謝共役を担うクラスロカイン-Wntシグナルネットワークの解明 (基盤研究B (分担))

荒 敏昭: 金属結合タンパク質の発現制御による舌癌治療基盤の構築 (基盤研究C (分担))

硬組織疾患制御再建学

硬組織疾患病態解析学

著書

井上 孝, 田中昭男, 長谷川博雅 (編集主幹) 第2版, 病理学総論にもとづく口腔病理学 (ISBN978-4-8160-1336-2), 永末書店, 京都, 2018. 1. 30発行
川上敏行 (分担執筆) 2章 齶蝕, p33-52. 高木 實監修, 高田 隆, 豊澤 悟編, 口腔病理アトラス, 第3版 (ISBN978-8306-7004-6), 文光堂, 東京, 2018. 2. 15発行
長谷川博雅 (分担執筆) 第11章 口腔粘膜上皮の腫瘍および腫瘍状病変, 第12章 口腔軟組織・顎骨の腫瘍および腫瘍状病変, p235-290. 高木 實監修, 高田 隆, 豊澤 悟編, 口腔病理アトラス, 第3版 (ISBN978-8306-7004-6), 文光堂, 東京, 2018. 2. 15発行
長谷川博雅 (分担執筆) 第5章 根尖性歯周組織疾, p67-78, 新口腔病理学, 第2版 (ISBN978-4-263-45815-0), 医歯薬出版, 東京, 2018. 4. 10発行

論文

Matsuda S, Moriyama K, Shoumura M, Kida A, Tsujigiwa H, Takabatake K, Kawai H, Naka-no K, Okafuji N, Osuga N and Kawakami T (2018) Possibility of Notch signaling role in the cell differentiation of experimentally induced periodontal polyp. *J Dent Oral Sci* **4** (1) : 0107
Takabatake K, Tsujigiwa H, Song Y, Matsuda H, Kawai H, Fujii M, Hamada M, Nakano K, Kawa-kami T and Nagatsuka H (2018) The role of bone marrow-derived cells during ectopic bone formation of mouse femoral muscle in GFP mouse bone marrow transplantation model. *Int J Med Sci* **15** (8) : 748-57
Nakayasu Y, Aoki S, Shoumura M, Osuga N, Okafuji N, Nakano K, Nagatsuka H, Tsujigiwa H and Kawakami T (2018) Cell supplying to the experimentally induced absorbable suture thread foreign body granuloma from the bone marrow tissues. *Int J Dent Oral Sci* **5** (6) : 641-4
Yoshida W, Sugita Y, Isomura M, Kawai R, Kubo K, Maeda H, Ueda Y, Nakano K, Nagatsuka H and Kawakami T (2018) Signaling dynamics in cell differentiation of pleomorphic adenomas. *J Dent Oral Health* **4** (3) : 0114 : 1-8
Nakayasu Y, Aoki S, Shoumura M, Osuga N, Okafuji N, Nakano K, Nagatsuka H, Tsujigiwa H and Kawakami T (2018) Pathological analysis on tissue reactions to absorbable monofilament suture -using GFP bone marrow transplanted rat model -. *J Dent Oral Health* **4** (4) : 122 : 1-4
Saito A, Taguchi A, Hasegawa H and Kagami H (2018) A case of adenomatoid odontogenic tumor with unusual presentation extending from gingiva to periodontal space. *J Oral Maxillofac Surg Med Pathol* **30** : 533-7
Shimada K, Ochiai T, Shen FC and Hasegawa H (2018) Phenotypic alteration of basal cells in oral lichen planus; switching keratin 19 and desmoglein 1 expression. *J Oral Sci* **60** (4) : 507-13
Shimada K, Ochiai T and Hasegawa H (2018) Ectopic transglutaminase and 3 expression accelerating keratinization in oral lichen planus. *J Int Med Res* **46** (11) : 4722-30
Shen FC, Ogasawara T, Shinotsuka K, Miyahara K, Isono K, Mochiduki N, Matsumura K, Shimada K, Ochiai T, Kakinoki Y and Hasegawa H (2018) Histopathological evaluation of oral membranous substance in bedridden elderly persons without oral intake in Japan. *Gerodontology*. DOI: 10.1111/ger.12379. 2018
Horibe K, Hosoya A, Hiraga T and Nakamura H (2018) Expression and localization of CRAMP in rat tooth germ and during reparative dentin formation. *Clin Oral Investig* **22** : 2559-66
Wakabayashi H, Wakisaka S, Hiraga T, Hata K, Nishimura R, Tominaga M and Yoneda T (2018) Decreased sensory nerve excitation and bone pain associated with mouse Lewis lung cancer in TRPV1-deficient mice. *J Bone Miner Metab* **36** : 274-85
Hiraga T (2018) Hypoxic microenvironment and metastatic bone disease. *Int J Mol Sci* **19** : 3523

学会発表

第107回日本病理学会総会 2018年6月 (札幌)
実験的に誘発させたコレステリン肉芽腫における細胞分化の病理学的解析. 中野敬介, 川上敏行, 辻極秀次, 長塚 仁 (日病会誌 **107** (1) : 458-9, 2018 (P2-226))
32nd Asia Pacific Congress on Dental and Oral Health 2018年7月 (シドニー, オーストラリア)
Cell supplying into the experimentally induced foreign body granuloma from the bone marrow mesenchymal cells: Kawakami T, Shoumura M, Matsuda S, Moriyama K, Nakano K, Tsujigiwa H, Nagatsuka H and Osuga N (*Oral Health Dent Manage* **17** : 43, 2018)
32nd Asia Pacific Congress on Dental and Oral Health 2018年7月 (シドニー, オーストラリア)
Possible role of Notch signaling in the cells from migration of the bone marrow mesenchymal cells experimentally induced periodontal inflammatory lesions using GFP BMT-model mice: Shoumura M, Matsuda S, Moriyama K, Kida A, Osuga N, Oka-fuji N, Nakano K, Tsujigiwa H and Kawakami T (*Oral Health Dent Manage* **17** : 44, 2018)
第28回硬組織再生生物学会総会 2018年8月 (東京)
吸収性縫合糸Vicryl®とVicryl Rapide®に対する異物反応の相違—GFP骨髓移植ラットを用いての検討—: 中安喜一, 青木紗衣佳, 正村正仁, 大須賀直人, 岡藤範正, 辻極秀次, 中野敬介, 長塚 仁, 川上敏行 (*J Hard Tissue Biol* **27** : 366-7, 2018 ; プログラム抄録集 : p32)
第29回日本口腔病理学会総会 2018年8月, 東京
口腔粘膜上皮の周辺帯関連タンパク質の局在—Transglutaminase, InvolucrinとSmall proline-rich proteins—: 嶋

田勝光, Rita Rani Roy, 落合隆永, 川上敏行, 長谷川博雅 (プログラム抄録集 : p91)

口唇腺におけるmammaglobin陽性細胞の分布 : 清水まや, 大谷有希, 嶋田勝光, Rita Rani Roy, 落合隆永, 川上敏行, 長谷川博雅 (プログラム抄録集 : p132)

第60回歯科基礎医学会総会 2018年9月 (福岡)

吸収性縫合糸 Vicrylに対するGFP骨髄移植ラットにおける皮下組織の反応 : 中野敬介, 中安喜一, 正村正仁, 大須賀直人, 辻極秀次, 長塚 仁, 川上敏行 (J Oral Biosci **60** (S) : 437, 2018)

第21回トランスグルタミナーゼ研究会 2018年9月 (京都)

Transglutaminaseの基質の分布が口腔粘膜上皮の分化に関与する—InvolucrinとSmall proline-rich proteins— : 嶋田勝光, Rita Rani Roy, 落合隆永, 長谷川博雅 (プログラム抄録集 : p2)

第77回日本矯正歯科学会大会 2018年10月 (幕張)

マウス歯周組織への歯科矯正学的メカニカルストレス負荷によるHSP27の組織化学的推 : 村岡理奈, 中野敬介, 川上敏行, 山田一尋, 岡藤範正 (2018プログラム抄録集 : P-065)

第63回日本口腔外科学会総会 2018年11月 (幕張)

エナメル上皮におけるHeat Shock Protein27の発現と細胞分化 : 上田優貴子, 中野敬介, 吉田和加, 杉田好彦, 久保勝俊, 前田初彦, 長谷川博雅, 川上敏行 (日口外誌 **64** (S) : 324, 2018)

第87回松本歯科大学学会 (例会) 2018年11月 (塩尻)

Mammaglobinは口唇腺に広く分布する : 大谷有希, 清水まや, 嶋田勝光, Rita Rani Roy, 落合隆永, 川上敏行, 長谷川博雅 (松本歯学 **44** (2) : 150, 2018)

第42回日本肝臓学会東部会, 肝臓 2018年12月 (東京)

組織と臨床像が解離した, UDCAで沈静化した潜在性AIHの1例 : 大内琴世, 藤川博敏, 宮川 浩, 長谷川博雅, 増田あい, 野上麻子, 堤 菜津子, 宇野昭毅, 有馬修平, 松岡俊一, 森山光彦 (肝臓 vol. **59** Supple (3) : A918, 2018)

日本肝臓学会東部会, 肝臓 2018年12月 (東京)

原発性胆汁性胆管炎におけるNakanuma組織分類, バイオマーカーと肝硬度との相関 : 大内琴世, 藤川博敏, 宮川 浩, 長谷川博雅, 野上麻子, 増田あい, 松岡俊一, 森山光彦 (肝臓 vol. **59** Supple (3) : A919, 2018)

第42回日本肝臓学会東部会, 肝臓, 2018年12月 (東京)

急性増悪を繰り返す連続肝生検で診断した好酸球増多症を伴う肝障害の長期観察の1例 : 増田あい, 藤川博敏, 長谷川博雅, 野上麻子, 大内琴世, 堤 菜津子, 宇野昭毅, 有馬修平, 松岡俊一 (肝臓 vol. **59** Supple (3) : A919, 2018)

第60回歯科基礎医学会学術大会 2018年9月 (福岡)

デンティンブリッジ形成過程における古典的Wntシグナルの役割 : 原 弥革力, 堀部寛治, 平賀 徹, 中村浩彰 (プログラム抄録集 : p272, P1-52)

第77回日本癌学会学術総会 2018年9月 (大阪)

C57BL/6マウスを用いた新規乳がん骨転移モデルの開発と病態解析 : 平賀 徹

第2回オーラルサイエンス研究会 2018年11月 (新潟)

修復象牙質形成過程における古典的Wntシグナルの関与 : 原 弥革力, 堀部寛治, 平賀 徹, 中村浩彰

受賞

Asia Pacific Congress on Dental and Oral Health (32nd) 2018年7月 (シドニー, オーストラリア)

Kawakami T: Cell supplying into the experimentally induced foreign body granuloma from the bone marrow mesenchymal cells. Best Poster Award受賞

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

川上敏行, 富田美穂子, 前田初彦, 長塚 仁 : 口腔増殖性病変の病理発生における細胞の増殖・移動そして分化機構の解明 (基盤研究C) —2年目

富田美穂子, 川上敏行, 寺田智新 : ストレスによる生体反応が痛覚伝導路に与える影響 (基盤研究C) —3年目

正村正仁, 中野敬介, 辻極秀次, 川上敏行, 大須賀直人 : 象牙質歯髄複合体の修復における骨髄間葉系細胞の関与 (基盤研究C) —3年目

小笠原 正, 柿木保明, 吉田明弘, 長谷川博雅, 岡田芳幸 : 次世代シークエンサーによる剥離上皮膜を有する要介護高齢者の口腔と咽頭の細菌叢解析 (基盤研究C) 2018~2020

平賀 徹 (代表) : 新規骨親和性ナノ粒子の開発とがん骨転移特異的創薬への展開 (挑戦的研究 (萌芽) (分担 : 岩崎泰彦))

細矢明宏 (代表) : 転写因子Gli1陽性歯髄幹細胞の象牙質再生に対する機能解析 (基盤研究C (分担 : 吉羽邦彦, 中村浩彰, 平賀 徹, 溝口利英, 建部廣明, 入江一元))

小林泰浩 (代表) : Wntシグナルネットワークを基盤とした歯槽骨代謝回転制御法の開発 (基盤研究A (分担 : 平賀 徹, 高橋直之, 山下照仁, 上原俊介))

小出雅則 (代表) : 破骨細胞によるスクレロスチン分泌制御を基盤とした新規歯周治療薬の開発 (基盤研究B (分担 : 吉成伸夫, 石原裕一, 宇田川信之, 平賀 徹, 上原俊介))

その他の研究補助金による研究

清水まや, 大谷有希, 嶋田勝光, 落合隆永, 長谷川博雅 : 口唇腺を構成する細胞は分泌癌の発生母細胞となるか? (長野県科学復興会研究助成金)

硬組織疾患制御再建学
生体材料学

学会発表

- 第66回日本歯科理工学会学術講演会 2018年4月
ルチル型二酸化チタン焼結体上でのマウス骨芽細胞様細胞のALP活性：横井由紀子，永澤 栄，黒岩昭弘
- 第36回日本顎咬合学会学術大会（東京）2018年6月
補綴治療のガイドラインから長期的予後を考える：黒岩昭弘
- 第127回公益社団法人日本補綴歯科学会学術大会（岡山）2018年6月
CBCTデータを応用し設計した個人トレーを用いた上顎顎義歯治療とその機能回復過程：北澤富美，三溝恒幸，倉澤郁文，齧島弘之，伊比 篤，新村弘子，羽鳥弘毅，黒岩昭弘，中本哲自
- CADによるチタン合金製クラスプの形態に対する三次元有限要素法を用いた最適化：三溝恒幸，北澤富美，伊比 篤，倉澤郁文，羽鳥弘毅，黒岩昭弘，中本哲自
- 第48回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会（大阪）2018年9月
アナターゼ型TiO₂焼結体上でのマウス骨芽細胞のアルカリフォスファターゼ活性：横井由紀子，横井寛之，笠原隼男，山口正人，内田啓一，永澤 栄，黒岩昭弘
- 第28回日本口腔内科学会・第31回日本口腔診断学会合同学術大会（横浜）9月
画像所見より良性歯原性腫瘍が疑われた慢性歯周炎の1例：米田紘一，内田啓一，落合隆永，黒岩博子，杉野紀幸，岩崎由紀子，石田直之，小日向清美，山口正人，田口 明，富田美穂子，石原裕一，吉成伸夫，芳澤享子，黒岩昭弘
- 特定非営利活動法人日本咀嚼学会第29回学術大会（松本）10月
松本歯科大学病院における有床義歯咀嚼機能検査の実施状況：富士岳志，黒岩昭弘，倉澤郁文，中本哲自
- 公益社団法人日本補綴歯科学会 東海支部学術大会（名古屋）10月
有床義歯咀嚼機能検査による有床義歯の術後評価：富士岳志，米田紘一，平良勝将，岡崎耕典，平岡敬太，黒岩昭弘，倉澤郁文，羽鳥弘毅，中本哲自
- 講演会

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

中本哲自（代表）：上皮膜イオン濃縮機構による全身水収支診断とドライマウス治療戦略（基盤研究B（分担：山口正人，黒岩昭弘，富士岳志））

硬組織疾患制御再建学
臨床病態評価学

著書

- Kawakami T, Kaneko K, Takaya T, Aoki S, Mura-oka R, Tomida M, Okafuji N, Shoumura M, Osuga N, Nakano K, Tsujigiwa H and Nagatuka H (2018) Vonnice DC Shields ed., Histology, Bone Marrow Mesenchymal Cell Contribution in Maintenance of Periodontal Ligament Homeostasis
- 山田一尋 (2018) 進行性下顎頭吸収の成立と対応，日本顎関節学会創立30周年記念号，p181，日本顎関節学会，東京
- 山田一尋 (2018) 第2期 信州保健医療総合計画 「健康長寿」世界一を目指して，長野
- 山田一尋 (2018) 顎関節症治療の指針2018，一般社団法人日本顎関節学会編，一般社団法人日本顎関節学会監修，東京
- 田口 明 (2018) 歯科放射線学，第6版，医歯薬出版，東京
- 田口 明 (2018) 歯周医学疾患とその対応，第1版，インターアクション，東京
- 横井由紀子，荒井 敦，河村 純，大須賀直人，岡藤範正 (2018) 歯科矯正における歯の移動の力学1—有限要素シミュレーション—。咬み合わせの科学 **38** (1・2) : 57-63
- 横井由紀子，荒井 敦，河村 純，玉谷直彦，岡藤範正 (2018) 歯科矯正における歯の移動の力学2—矯正装置の有限要素解析—。咬み合わせの科学 **38** (3) : 215-24
- 杉野紀幸，田口 明 (2019) 口腔・顎・顔面のポケット画像解剖，第1版，医学情報社，東京（印刷中）
- 田口 明 (2019) 副甲状腺・骨代謝疾患診療マニュアル，第2版，診断と治療社，東京（印刷中）

論文発表

- Koide D, Yamada K, Yamaguchi A, Kageyama T and Taguchi A (2018) Morphological changes in the temporomandibular joint after orthodontic treatment for Angle Class II malocclusion. Cranio **36** : 35-43
- Matoba H, Kanayama H, Kato T, Hossain MZ, Kitagawa J, Takehana Y, Yamada K and Masuda Y (2018) Temporal change in the occlusal vertical dimension and its involvement in modulation of jaw movement in bite-reduced

animals. *J Oral Sci* **60** : 170-6

Utsuno H, Kageyama T, Uchida K, Ishii N, Minegishi S, Uemura K and Sakurada K (2018) Establishment of a prediction method for the mid-facial region of unknown human Mongoloid skeletal remains. *Forensic Sci Int* **288** : 297-303

Miyamoto T, Yamada K, Hijiya K, Kageyama T, Kato T, Sugo H, Shimono R and Masuda Y (2018) Ability to control directional lip-closing force during voluntary lip pursing in healthy young adults. *J Oral Rehabil* (in Press)

Saito A, Taguchi A, Hasegawa H and Kagami H (2018) A case of adenomatoid odontogenic tumor with unusual presentation extending from gingiva to periodontal space. *J Oral Maxillofac Surg Med Pathol* **30** : 533-7

Matsuda S, Moriyama K, Shoumura M, Kida A, Tsujigiwa H, Takabatake K, Kawai K, Nakano K, Okafuji N, Osuga N and Kawakami K (2018) Possibility of notch signaling role in the cell differentiation of experimentally induced periodontal polyp. *Journal of Dental and Oral Health* : P138-43

Nakayasu Y, Aoki S, Shoumura M, Osuga N, Okafuji N, Nakano K, Nagatsuka H, Tsujigiwa H and Kawakami T (2018) Cell supplying to the experimentally induced absorbable suture thread foreign body granuloma from the bone marrow tissues. *Oral Science* : 641-5

Nakayasu Y, Aoki S, Shoumura M, Osuga N, Okafuji N, Nakano K, Nagatsuka H, Tsujigiwa H and Kawakami K (2018) Pathological analysis on tissue reactions to absorbable monofilament suture-using GFP bone marrow transplanted rat model. *Journal of Dental and Oral Health* **4** (4) : 2-4

Taguchi A, Uemura Y, Imai T, Tanaka S, Ohta H, Nakamura T, Orimo H, Sugimoto T, Soen S and Shiraki M (2019) Adequate treatment of osteoporosis (A-TOP) research group. Incidence of osteonecrosis of the jaws in Japanese osteoporosis patients who take minodronic acid. *J Bone Miner Metab*, in press

Kohinata K, Ishioka Y, Yamada S, Sugino N, Kuroiwa H, Yoshinari N, Asano A, Muneyasu M and Uchida K (2019) Study on the carotid artery calcification appearing on the panoramic radiography and computed tomography. *J Hard Tissue Biol*, in press

Kamimura M, Taguchi A, Koiwai H, Ashizawa R, Ichinose A, Takahara K, Uchiyama S and Kato H (2018) Long waiting time before tooth extraction may increase delayed wound healing in elderly Japanese. *Osteoporos Int*, in press

Uemura Y, Tanaka S, Miyazaki T, Tsukiyama M, Sone T, Taguchi A, Soen S, Mori S, Hagino H, Sugi-moto T, Fukunaga M, Ohta H, Nakamura T, Orimo H and Shiraki M (2018) Adequate treatment of osteoporosis (A-TOP) research group Study design of multicenter, open-label randomized controlled, head-to-head trial to compare minodronic acid and raloxifene: Japanese Osteoporosis Intervention Trial (JOINT) -04. *J Bone Miner Metab*, in press

Nakamoto T, Taguchi A, Gerardus VR and Kakimoto N (2018) Improvement of region of interest extraction and scanning method of computer-aided diagnosis system for osteoporosis using panoramic radiographs. *Oral Radiol*, in press

Kamimura M, Taguchi A, Nakamura Y, Koiwai H, Ikegami S, Kato H and Uchiyama S (2018) Pre-treatment of daily teriparatide enhances the increase of bone mineral density in cortical bones by denosumab therapy. *Therapeutics Clin Risk Manag* **14** : 637-42

Nakamura Y, Kamimura M, Morikawa A, Taguchi A, Suzuki T and Kato H (2018) Significant improvement of bone mineral density by denosumab treatment in Japanese osteoporotic patients following breast cancer treatment. *Therapeutics Clin Risk Manag* **14** : 543-9

Saito A, Taguchi A, Hasegawa H and Kagami H (2018) A case of peripheral type adenomatoid odontogenic tumor extending to the periodontal space. *Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology* **30** : 533-7

Kagami H, Kobayashi A, Taguchi A, Li X and Yoshizawa M (2018) Issues with the surgical treatment of antiresorptive agent-related osteonecrosis of the jaws. *Oral Dis* **24** : 52-6

Kohinata K, Uchida K, Ochiai T, Kuroiwa H, Yama-da S, Sugino N, Tomida M, Marukawa K, Kagami H, Taguchi A, Yoshizawa M and Hase-gawa H (2018) A case of intramuscular lipoma arising in the inferior surface of the tongue case report. *Int J Dent Oral Health* **47** : 84-8

Tomida M, Hayashi M, Uchikawa R, Tsuchiya S and Uchida K (2018) The relation of pain value and touch threshold of patient with trigeminal neuralgia - The effect of gamma knife stereotactic radiosurgery. *Int J Dent & Oral Health* **4** : 54-61

Tomida M, Hayashi M, Uchikawa R, Tsuchiya S and Uchida K (2018) The changes of touch threshold on the face of patient with trigeminal neuralgia. *J Dent Oral Health* **4** : 113

Uchida K, Nakano K, Takada M, Sugino N, Hasegawa H, Yoshizawa M, Kagami H and Taguchi A (2018) Characteristics of clinical and imaging findings of epidermoid cysts under the skin of the mental region. *J Hard Tissue Biol* **26** : 305-8

Nasu T, Kawachi K, Muneyasu M, Chamnongthai K, Asano A, Uchida K, Ishioka Y, Yoshinari N and Taguchi A (2017) Detection of calcification region in dental panoramic radiographs using snakes. *International Workshop on Smart Info-Media Systems in Asia* : 110-3

Li X, Li N, Chen K, Nagasawa S, Yoshizawa M and Kagami H (2018) Around 90° contact angle of dish surface is a key factor in achieving spontaneous spheroid formation. *Tissue Eng Part C Methods* **24** : 578-84. doi: 10.1089/ten.TEC.2018.0188

Zhang L, Niu Y, Zhao B, Yang J and Li X (2018) Role of peri-implant clinical parameters in change of blood glucose level on type 2 diabetes mellitus: a literature review. *OHDM* **17** (4) . August. 2018

唐澤基央, 山田一尋 (2018) 松本歯科大学矯正歯科における歯科矯正用アンカースクリューの現状. 甲北信越矯正歯

科学会雑誌 26 : 17-24

山口文音, 影山 徹, 竹尾健吾, 小出大吾, 山田一尋 (2018) 顎機能異常等を示さないアングルⅠ級とアングルⅡ級不正咬合者の下顎窩形態と顎顔面形態との関連. 甲北信越矯正歯科学会雑誌 26 : 44-9

宮田紀佳子, 川原良美, 山田一尋 (2018) 上下顎前歯唇側傾斜を伴う骨格性Ⅱ級ハイアングル症例. 甲北信越矯正歯科学会雑誌 26 : 50-5

杠 俊介, 永井史緒, 矢口貴一郎, 野口昌彦, 山田一尋, 村岡理奈 (2018) 長期成績を踏まえた顎裂部骨移植のコツ 顎裂部骨移植術 最終的な咬合獲得に至るまでの長期経過. 形成外科 61 : 802-14

川原良美, 徳田吉彦, 唐澤基央, 宮本剛至, 山田一尋 (2018) 歯科矯正用アンカースクリューを用いたアングルⅠ級上下顎前突症例. 松本歯学 44 : 7-17

荒井 敦, 三原正志, 金沢昌律, 小出大悟, 川原良美, 薄井陽平, 山田一尋 (2018) 先天性下顎枝長非対称症例に対するハイブリッドFKOの治療効果. 松本歯学 44 : 18-30

横井由紀子, 山木貴子, 河村 純, 遊佐辰徳, 江花照夫, 岡藤範正, 大須賀直人 (2018) 歯周組織に対するクラウンループの力学的影響—有限要素法による解析—. 小児歯科学会誌 56 (4) : 427-33

中安喜一, 中野敬介, 青木紗衣佳, 西川純平, 遊佐辰徳, 正村正仁, 大須賀直人, 岡藤範正 (2018) グリコール酸/乳酸ポリエステル縫合糸 (ポリグラチン) 2種に対する組織反応の比較検討—GFP骨髄移植ラットの実験系を用いて—. 日外傷歯誌 14 (1) : 35-40

杉野紀幸, 内田啓一, 望月慎恭, 黒岩博子, 長内 秀, 山田真一郎, 藤木知一, 北村 豊, 田口 明 (2017) 当科の日常診療におけるパノラマX線写真を用いた骨粗鬆症スクリーニングのための下顎骨下縁皮質骨形態分類の有用性. 歯放線 57 : 75-80

伊能利之, 大木絵美, 高谷達夫, 脇本仁奈, 金子圭子, 小上尚也, 丸山千輝, 内田啓一, 藤井健男, 音琴淳一 (2018) 歯肉息肉様瘻孔を伴う慢性根尖性歯周炎の非外科的治療症例. 日総歯誌 10 : 68-72

田口 明 (2018) 骨粗鬆症治療における医科・歯科連携の重要性・骨粗鬆症の診断と治療のupdate. 日医会誌 146 : 2049-52

小日向清美, 内田啓一, 杉野紀幸, 金子圭子, 大木絵美, 音琴淳一, 富田美穂子, 吉成伸夫, 田口 明, 石原裕一 (2018) 最近経験した第四大臼歯の2例. 日総歯誌 10 : 73-7

金子圭子, 杉野紀幸, 大木絵美, 伊能俊之, 富田美穂子, 音琴淳一, 吉成伸夫, 石原裕一, 田口 明, 内田啓一 (2018) 顎下腺管内に生じた比較的大きな唾石の1例. 日総歯誌 10 : 49-54

田口 明 (2019) 骨粗鬆症患者の顎骨壊死—改定ポジションペーパー2016の問題点と新規予防法の効果—. 日整会誌, 印刷中

小日向清美, 内田啓一, 石岡康明, 黒岩博子, 山田真一郎, 岩井由紀子, 石田直之, 杉野紀幸, 石原祐一, 田口 明, 吉成伸夫 (2019) 歯周疾患治療中のパノラマX線写真で顎動脈石灰化 (顎動脈狭窄症) を指摘された1症例. 日口腔診断会誌, 印刷中

山田真一郎, 内田啓一, 落合隆永, 小日向清美, 杉野紀幸, 芳澤享子, 田口 明 (2019) 硬口蓋に発生した紡錘細胞脂肪腫の1例. 日口診誌, 印刷中

北村 豊, 山田真一郎, 杉野紀幸, 黒岩博子, 嶋田勝光, 田口 明, 内田啓一 (2019) 上顎洞底部の含気化がみられた患者に対して歯科用インプラント埋入を行った2症例. 松本歯学, 印刷中

その他の学術著作物

田口 明 (2018) 『O-Line』 「骨粗鬆症マネージャーがゆく!」, メディカルレビュー社, 東京

田口 明, 東 幸仁 (2018) 重点プロジェクト研究 (4) 血管内皮細胞機能解析に関する研究. 放射線災害・医科学拠点 平成29年度 共同利用・共同研究課題 平成29年度トライアングルプロジェクト研究成果報告書: 広島大学原爆放射線医科学研究所・長崎大学原爆後障害医療研究所・福島県立医科大学ふくしま科学医療センター, 128

学会発表

第17回日本再生医療学会総会 (横浜) 2018年3月

Generation and analysis of sphere-forming cells from mouse compact bone: Chen K, Li X, Li N, Dong H, Yoshizawa M and Kagami H

Characterization of sphere-forming cells from mouse oral mucosa: Li N, Li X, Chen K, Dong H, Yoshizawa M and Kagami H

第56回日本小児歯科学会 2018年5月

クラウンループの先端形状と頬舌側方向における脱離の関係—有限要素法シュミレーション—: 横井由紀子, 山木貴子, 江花照夫, 河村 純, 岡藤範正, 大須賀直人

第72回NPO法人日本口腔科学会学術集会 (名古屋) 2018年5月

スフェロイド形成による骨由来間葉系幹細胞の新規培養法の確立: 李 憲起, 芳澤享子, 各務秀明 (日口腔科誌 67 : 160)

修復象牙質形成における象牙芽細胞死の重要性: 趙 麗娟, 溝口利英, 荒井 敦, 堀部寛治, 宇田川信之, 高橋直之, 李 憲起, 各務秀明 (日口腔科誌 67 : 160-1)

第61回春季日本歯周病学会学術大会 (東京) 2018年6月

日常診療において顎動脈狭窄症のスクリーニングを行う重要性: 内田啓一, 石岡康明, 佐故竜介, 岩崎由紀子, 石田直之, 高橋晋平, 田井康寛, 中村 卓, 尾崎友輝, 高橋惇哉, 山口正人, 吉成雅子, 石原裕一, 國松和司, 吉成伸夫, 田口 明

第148回日本歯科保存学会春季学術大会 2018年6月

顎骨嚢胞を有する難治性根尖性歯周炎に対して意図的再植術を行った一症例：宮國 茜，中村圭吾，岩本弥恵，石田直之，岩崎由紀子，安西正明，内田啓一，吉成伸夫，山本昭夫，石原裕一

第86回松本歯科大学学会 2018年6月

顎骨嚢胞を有する難治性根尖性歯周炎に対して意図的再植術を行った一症例：宮國 茜，中村圭吾，岩本弥恵，石田直之，岩崎由紀子，安西正明，内田啓一，吉成伸夫，山本昭夫，石原裕一

筋突起骨折を含む下顎骨骨折の1例：小日向清美，内田啓一，杉野紀幸，黒岩博子，佐藤 工，斎藤安奈，内川恵里，田口 明，芳澤享子，川村 仁

第28回日本顎変形症学会 2018年6月

偏位を伴う骨格性下顎前突者の外科的矯正治療前後のスマイル時の口唇運動の三次元解析：中根 隆，本藤景子，村上円郁，唐澤基央，川原良美，山田一尋（日本顎変形症学会雑誌プログラム抄録集 28（2）：191）

日本骨免疫学会（第4回）2018年6月

修復象牙質形成に対する象牙芽細胞死の重要性：趙 麗娟，荒井 敦，宇田川信之，堀部寛治，小林泰浩，高橋直之，李 憲起，各務秀明，溝口利英（第4回日本骨免疫学会プログラム：p97，P6-6）

32nd Asia Pacific Dental and Oral Health Congress (Sydney, Australia) July, 2018

Possible role of Notch signaling in the cells from migration of the bone marrow mesenchymal tissues experimentally induced periodontal inflammatory lesions using GFP BMT-model mice: Shoumura M, Matsuda S, Moriyama K, Kida A, Osuga N, Okafuji N, Nakano K, Tsujigiwa H, Nagatsuka H and Kawakami T (Oral Health Dent Manage 17 : 44)

The pain threshold of the forearm by listening to favorite music: Furuta T, Uchikawa R, Oki E, Uchida K, Tsuchiya S and Tomida M

第37回日本歯科医学教育学会総会および学術大会（郡山）2018年7月

歯冠彫刻実習における効果的な教材開発—12倍大歯模型の製作—：谷内秀寿，三溝恒幸，岡藤範正，金銅英二 E-leaningシステムを用いた自己学習と弱点強化：富田美穂子，土屋総一郎，大木絵美，内田啓一，音琴淳一

甲北信越矯正歯科学会（第33回）2018年7月

口唇閉鎖力と顎顔面形態の関連性：村上円郁，山田一尋（甲北信越矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集 32 : 52）

歯科矯正用アンカープレート（仮称）を用いて治療したアングルⅡ級上下顎前突症例（学術口演）：檜本達也，深沢香菜子，丸山歩美，影山 徹，川原良美，岡藤範正，山田一尋（第33回甲北信越矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集：43）

叢生を伴う上下顎前突症例：小出大吾，影山 徹，山田一尋（第33回甲北信越矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集：50）

上顎右側犬歯の埋伏を伴う叢生症例：的場 寛，山田一尋（第33回甲北信越矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集：54）

上下顎前歯唇側傾斜を伴うAngle ClassⅢ症例：藤田一隆，山田一尋（第33回甲北信越矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集：56）

下顎右側第二大臼歯半埋伏を伴う叢生症例：竹花快恵，影山 徹，山田一尋（第33回甲北信越矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集：59）

第36回日本骨代謝学会学術集会（長崎）2018年7月

象牙芽細胞の枯渇は修復象牙質を誘導する：趙 麗娟，荒井 敦，堀部寛治，楊 孟雨，細矢明宏，小林泰浩，宇田川信之，高橋直之，溝口利英，李 憲起，各務秀明（プログラム抄録集：177頁）

第28回硬組織再生生物学会総会（東京）2018年8月

吸収性縫合糸Vicryl®とVicryl Rapide®に対する異物反応の相違—GFP骨髄移植ラットを用いての検討—：中安喜一，青木紗衣佳，正村正仁，大須賀直人，岡藤範正，辻極秀次，中野敬介，長塚 仁，川上敏行（J Hard Tissue Biol 27 : 366-7；プログラム抄録集：P32）

American Society for Bone and Mineral Research 2018 Annual Meeting, Montreal, Canada, September, 2018

Factors associated with delayed wound healing longer than 8 weeks after tooth extraction in Japanese patients >60 years of age: Taguchi A, Kami-mura M, Uchiyama S and Kato H

25th International conference on dental treatment (Zurich, Switzerland) Sep, 2018

The pain value and touch threshold of patient with trigeminal neuralgia-The effect of Gamma knife stereotactic radiosurgery: Tomida M, Hayashi M, Uchikawa R, Tsuchiya S and Uchida K

第48回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会（大阪）2018年9月

アナターゼ型TiO₂焼結体上でのマウス骨芽様細胞のアルカリフォスファターゼ活性：横井由紀子，横井寛之，笠原隼男，山口正人，内田啓一，永澤 栄，黒岩昭弘

第31回日本口腔診断学会・第28回日本口腔内科学会合同学術大会（神奈川）2018年9月

側頸嚢胞からの感染による頸部蜂窩織炎が疑われた1例：小日向清美，内田啓一，杉野紀幸，山田真一郎，田口 明

高齢者の口腔癌における治療法の選択についての検討：金子圭子，内田啓一，落合隆永，杉野紀幸，大木絵美，高谷達也，小日向清美，森 こそ恵，富田美穂子，吉成伸夫，石原裕一，芳澤享子，田口 明（プログラム抄録集：117頁，P-2-1-05）

6歳児の下顎前歯部に発生した含菌性嚢胞の1例：大木絵美，内田啓一，落合隆永，杉野紀幸，金子圭子，高谷達也，森 こそ恵，小日向清美，富田美穂子，吉成伸夫，石原裕一，芳澤享子，田口 明（プログラム抄録集：93頁，P-1-2-08）

自覚症状のない顎動脈石灰化（顎動脈狭窄症）への対応：内田啓一，小日向清美，石岡康明，杉野紀幸，山口正人，岩崎由紀子，石田直之，富田美穂子，吉成伸夫，石原裕一，田口 明

画像所見より良性歯原性腫瘍が疑われた慢性歯周炎の1例：米田紘一，内田啓一，落合隆永，黒岩博子，杉野紀幸，岩崎由紀子，石田直之，小日向清美，山口正人，田口 明，富田美穂子，石原裕一，吉成伸夫，芳澤享子，黒岩昭弘（プログラム抄録集：84頁，P-1-1-01）

TERMIS World Congress 2018（京都）2018年9月

Generation and analysis of spheroid from mouse compact bone-derived cells: Chen K, Li X, Li N, Dong H, Yoshizawa M and Kagami H (a90769)

Characteristic analyses of spheroids from oral mucosal cells in mice: Li N, Li X, Chen K, Dong H, Yoshizawa M and Kagami H (a90776)

第20回日本骨粗鬆症学会（長崎）2018年10月

骨粗鬆症に対するビスフォスフォネート製剤使用患者における顎骨壊死の発生率—A-TOP Joint04研究：田口 明，上村夕香理，今井 匠，田中司朗，太田博明，中村利孝，折茂 肇，宗圓 聰，白木正孝

第11回日本総合歯科学会総会 2018年10月

屋根瓦式臨床実習と臨床研修の継続と新しい試み：音琴淳一，大木絵美，高谷達夫，伊能利之，金子圭子，脇本仁奈，内田啓一，森 啓，喜多村洋幸，松村悠平，朝倉莉沙，水谷隆一，藤井健男，小上尚也，丸山千輝，黒岩昭弘

スマートインフォメディアシステム研究会（SIS10月）（京都）2018年10月

形状復元に着目した歯科パノラマX線写真における石灰化領域検出の改良：那須 剛，棟安実治，浅野 晃，内田啓一，石岡康明，吉成伸夫，田口 明

第77回日本矯正歯科学会学術大会（横浜）2018年10月

アライナー型矯正装置における歯の移動メカニクス—有限要素法によるシミュレーション—：薄井陽平，横井由紀子，荒井 敦，三原正志，河村 純，魚住智子，岡藤範正（プログラム抄録集：P289）

クワドヘリックスにおける歯列の拡大様式—有限要素法シミュレーション—：江花照夫，横井由紀子，荒井 敦，河村 純，高谷達夫，岡藤範正（プログラム抄録集：P288）

リングブラケット矯正法におけるアンカースクリューを用いた前歯列の遠心移動のメカニクス：河村 純，玉谷直彦，横井由紀子，岡藤範正，江花照夫，中山陽介（プログラム抄録集：P288）

正常咬合者のスマイル時における口唇運動の三次元解析：荻原美希，影山 徹，山田一尋（日本矯正歯科学会大会プログラム抄録集77回：209）

機能的反対咬合患者の口唇閉鎖力バランス変化：村上円郁，影山 徹，増田裕次，山田一尋（日本矯正歯科学会大会プログラム抄録集77回：162）

片側口唇裂患者のスマイル時の口唇運動の三次元解析（学術展示）：檜本達也，中根 隆，本藤景子，川原良美，影山 徹，山田一尋（第77回日本矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集：221）

偏位を伴う骨格性下顎前突者の咬合と主機能部位の関連：深沢香菜子，星野正憲，川原良美，影山 徹，山田一尋（第77回日本矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集：220）

マウス歯周組織への歯科矯正学メカニカルストレス負荷によるHSP27の免疫組織化学的推移：村岡理奈，中野敬介，川上敏行，山田一尋，岡藤範正（第77回日本矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集：235）

巨大歯と口腔機能低下を呈するEkman-Westborg-Julin syndromeの一例：川原良美，竹花快恵，山田一尋，岡藤範正（第77回日本矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集：347）

第37回日本小児歯科学会中部地方会（静岡）2018年11月

機能的矯正装置を装着した歯列の有限要素モデル第2報—反対咬合の早期初期治療装置—：横井由紀子，河村 純，山木貴子，岡藤範正，大須賀直人

第13回日本歯周病学会中部地区大学・日本臨床歯周病学会中部支部合同研究会（愛知）2018年11月

歯周組織の状態とフレイル，ソーシャルキャピタルの関連性に関する疫学研究：中村 卓，田口 明，杉江美穂，岩崎由紀子，尾崎友輝，石岡康明，佐故竜介，國松和司，石原裕一，吉成伸夫

意図的歯の再植により良好な予後が得られた難治性根尖性歯周炎の一症例：宮國 茜，各務秀明，中村圭吾，岩崎拓也，岩本弥恵，石田直之，安西正明，岩崎由紀子，内田啓一，吉成伸夫，山本昭夫，石原裕一

第87回松本歯科大学学会（塩尻）2018年11月

有限要素法によるクラウンループの力学的研究：横井由紀子，江花照夫，荒井 敦，岡藤範正，大須賀直人

骨格性下顎前突者の随意的口唇閉鎖調節能力：丸山歩美，村上円郁，宮本剛至，土屋恵子，川原良美，影山 徹，増田裕次，山田一尋（第87回松本歯科大学学会講演要旨集：1）

高齢者における口腔癌治療法の選択についての検討：金子圭子，内田啓一，落合隆永，佐藤 工，高田寛子，内川恵里，松村奈穂美，杉野紀幸，黒岩博子，山田真一郎，八上公利，黒岩昭弘，田口 明，芳澤享子，川村 仁

象牙芽細胞の枯渇は修復象牙質を誘導する：趙 麗娟，荒井 敦，堀部寛治，細矢明宏，小林泰浩，宇田川信之，高橋直之，李 憲起，各務秀明，溝口利英

第63回（公社）日本口腔外科学会総会・学術大会（幕張）2018年11月

歯の移植と歯槽骨再生同時治療のための基礎的研究：内川恵里，芳澤享子，松村奈穂美，李 憲起，各務秀明（プログラム抄録集：327頁，P7-3）

新たなスフェロイド形成法は高い骨形成性を有する幹細胞の選択培養を可能にする：李 憲起，芳澤享子，各務秀明（プログラム抄録集：328頁，P7-6）

第22回公益社団法人日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会（東京）2018年12月

隣核磁気共鳴分光法によって測定される新生骨の形成時期の研究：篠原 淳，齋藤安奈，古橋明文，西尾佳朋，風岡宜暁，田口 明，各務秀明（プログラム抄録集：174頁，B1-1-1）

第91回日本整形外科学会総会・学術集会（神戸）2018年5月
骨粗鬆症患者における顎骨壊死対策—ポジションペーパー2016の理解と口腔管理の重要性：田口 明（招待講演）
東京都臨床研修整形外科医会統合研修会（東京）2018年6月
骨粗鬆症患者における顎骨壊死対策—ポジションペーパー2016の理解と口腔のセルフケアによる効果：田口 明（招待講演）
第28回千葉膠原病セミナー（千葉）2018年7月
顎骨壊死対策における医科歯科連携の重要性：田口 明（招待講演）
International Congress of Osteoporosis (ICO), Seoul (Korea), October, 2018
ONJ in Japan: Taguchi A（招待講演）

講演会

がん医科歯科連携研修会（静岡）2018年1月
医科歯科連携による骨吸収抑制剤関連顎骨壊死対策：田口 明
宮城骨粗鬆症医科歯科連携セミナー（仙台）2018年2月
骨粗鬆症患者における顎骨壊死対策とポジションペーパー2016の理解：田口 明
長野市薬剤師会平成29年度第12回生涯教育講座（長野）2018年3月
骨粗鬆症患者における顎骨壊死対策—ポジションペーパー2016の理解と口腔のセルフケアによる効果：田口 明
千葉県臨床整形外科研修会（千葉）2018年4月
骨粗鬆症患者における顎骨壊死対策—医科歯科連携を踏まえて：田口 明
第15回Current Opinion Forum（札幌）2018年9月
骨粗鬆症患者における顎骨壊死対策—ポジションペーパー2016の理解と口腔のセルフケアによる効果：田口 明
日本歯科医学会重点研究委員会公開フォーラム（東京）2018年9月
座談会「口腔機能発達不全症をさまざまな経験から語る」：今井庸子，田口 明，綿貫愛子，田中由佳，田村文誉
長野県立こども病院公開講座 2018年11月
歯科矯正について：影山 徹
伊勢歯科医師会学術講演会（伊勢）2018年12月
パノラマエックス線写真による骨粗鬆症スクリーニングと骨粗鬆症患者における顎骨壊死対策：田口 明

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

田口 明：口腔顎顔面画像指標による生活習慣病関連骨質劣化型骨折スクリーニング法の開発（基盤研究C（代表））
田口 明：老化制御による歯周病・動脈硬化症関連性への分子基盤の解明（基盤研究C（分担：吉成伸夫））
荒井 敦，溝口利英，小林泰浩，山田一尋：矯正力負荷は破骨細胞前駆細胞のオートファジーを誘導するか？（基盤研究C）
内田啓一：パノラマX線画像における局所輝度勾配に着目した顎動脈狭窄症の判別法の試み（基盤研究C（代表））